

2024年7月28日
7月第四主日礼拝式



「主の祝福があるように」

民数記6:24~26

主があなたを祝福し
あなたを守られますように

主が御(み)顔を あなたに照らし

あなたを恵まれますように

主が御(み)顔を あなたに向け

あなたに平安を与えられますように

92 さあ、主をほめよ

1. さあ 主をほめよ 主の しもべらよ

日ごとに 仕えるものよ

聖所で 手をあげ

さあ 主をほめよ 主をほめよ

2. さあ 主をほめよ 主の しもべらよ

夜ごとに 仕えるものよ

聖所で 手をあげ

さあ 主をほめよ 主をほめよ

新聖歌474番 「主がわたしの手を」

1 主がわたしの手を 取ってくださいます
どうして怖がったり 逃げたりするでしょう

* 優しい主の手に すべてをまかせて
旅ができるとは 何(なん)たる恵みでしょう

2 あるときは雨で あるときは風で
困難はするけれど なんとも思いません 【*】

3 いつまで歩くか どこまで行くのか
主がその御旨(みむね)を なしたもうままです 【*】

4 誰もたどり着く 大川(おおかわ)も平気(へいき)です
主がついておれば わけなく越えましょう 【*】

アーメン

使徒信条(しとしんじょう)

われは天地の造り主、全能の父なる神を信ず。
われはそのひとり子、われらの主、イエス・キリストを信ず。
主は聖霊によりて宿(やど)り、処女(おとめ)マリヤより生まれ、
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府(よみ)にくだり、
三日目に死人のうちよりよみがえり、
天に昇り、全能の父なる神の右に座(ざ)したまえり。
かしこより来たりて生ける者と死にたる者とをさばきたまわん。
われは聖霊を信ず。
聖なる公同の教会、聖徒の交わり、
罪の赦し、身体(からだ)のよみがえり、
永遠(とこしえ)のいのちを信ず。

アーメン

新聖歌312番 「日ごと主イエスに」

1 日ごと主イエスに 寄(よ)りすがりなば
恐れはあらし 頼れただイエスに

* ただ主にすがり 日ごと夜(よ)すから
御(み)手にゆだねて 恐れず進まん

2 御霊(みたま)の光 われを照らして
導きたもう 頼れただイエスに 【*】

3 わが世(よ)の旅じ やがて終わらば
そこは御国(みくに)ぞ 頼れただイエスに【*】

アーメン

主の祈り

天にまします われらの父よ。

ねがわくは 御名をあがめさせたまえ。

御国(みくに)を来たらせたまえ。

御心(みこころ)の天になるごとく、地にもなさせたまえ。

われらのにちようの糧(かて)を今日も与えたまえ。

われらに罪をおかす者を、われらがゆるすごとく、

われらの罪をもゆるしたまえ。

われらをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。

国(くに)と力(ちから)と栄え(さかえ)とは、

限りなく 汝(なんじ)のものなればなり。

アーメン

新聖歌63番 父 御子 御霊の

ちち みこ みたまの

おお みかみに

ときわに たえせず

みさかえあれ

みさかえあれ

アーメン